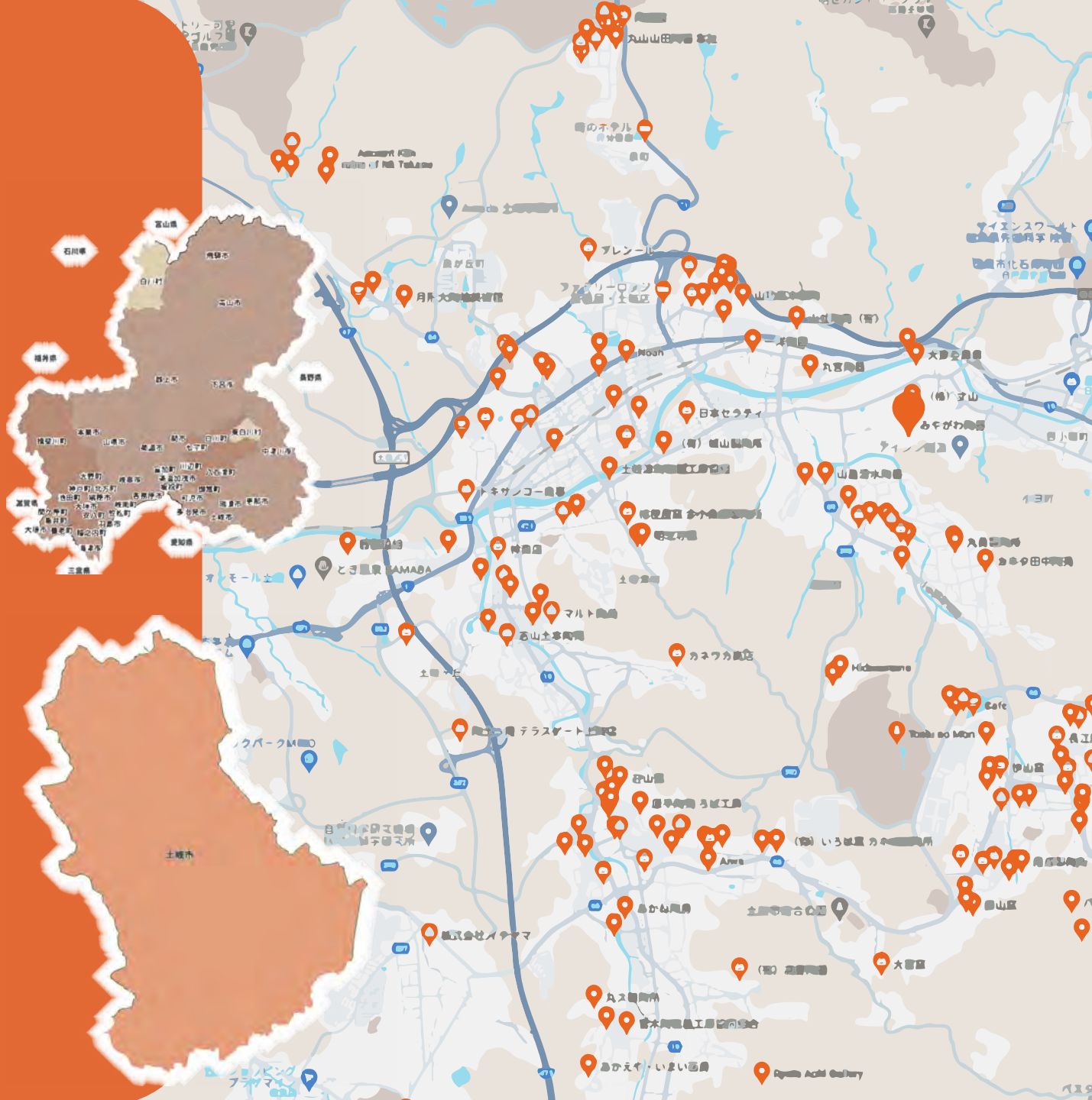
うちまち

彩る土岐、巡る陶器

対象地

岐阜県
土岐市

「素敵な器と
出会う街」



対象地の陶器
相関スポット

窯
粘土加工
陶器ショップ
陶器美術博物館
陶器体験教室

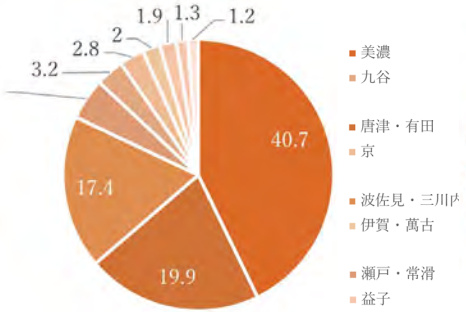
合計
5 種類
約 360 箇所

調査分析

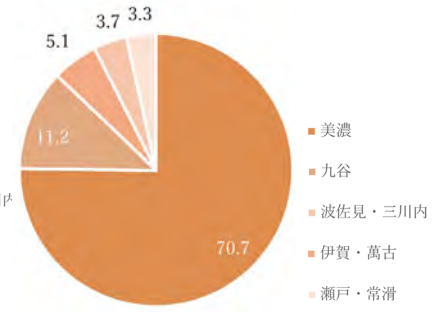
日本一の出荷量と品揃えを誇る美濃焼は、まさに陶器界のリーダーである。

土岐市は美濃焼の生産プロセスが確立しているものの、課題点が多く残り、地域活性化に繋がっていない。

陶磁器 和飲食器　全国シェア

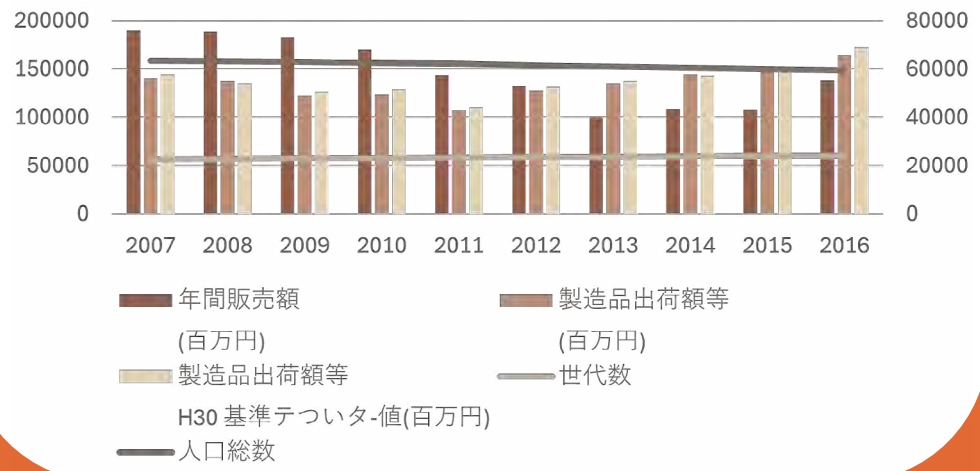


陶磁器 洋飲食器　全国シェア



美濃焼　総生産額

土岐市の産業と人口推移

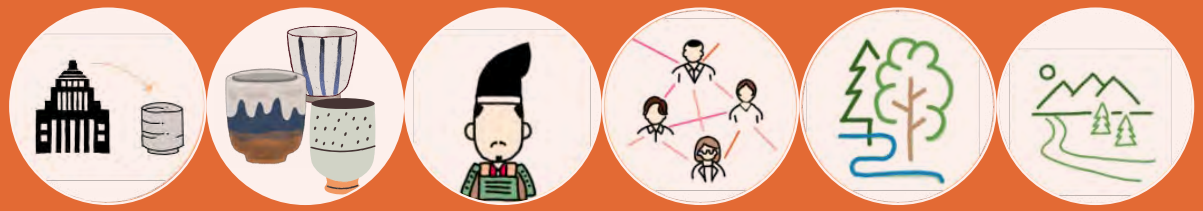


課題

・美濃焼のブランドイメージや窯元の競争不足により、地域経済の成長低迷
・新しいビジネス拠点と陶器産業の繋がりが薄い
・人口の減少と産業後継者の不足
・駅周辺の空洞化
・原料土壌の枯渇と自然再生の困難
・陶器の生産過程で発生する熱エネルギーによる環境問題

ポテンシャル

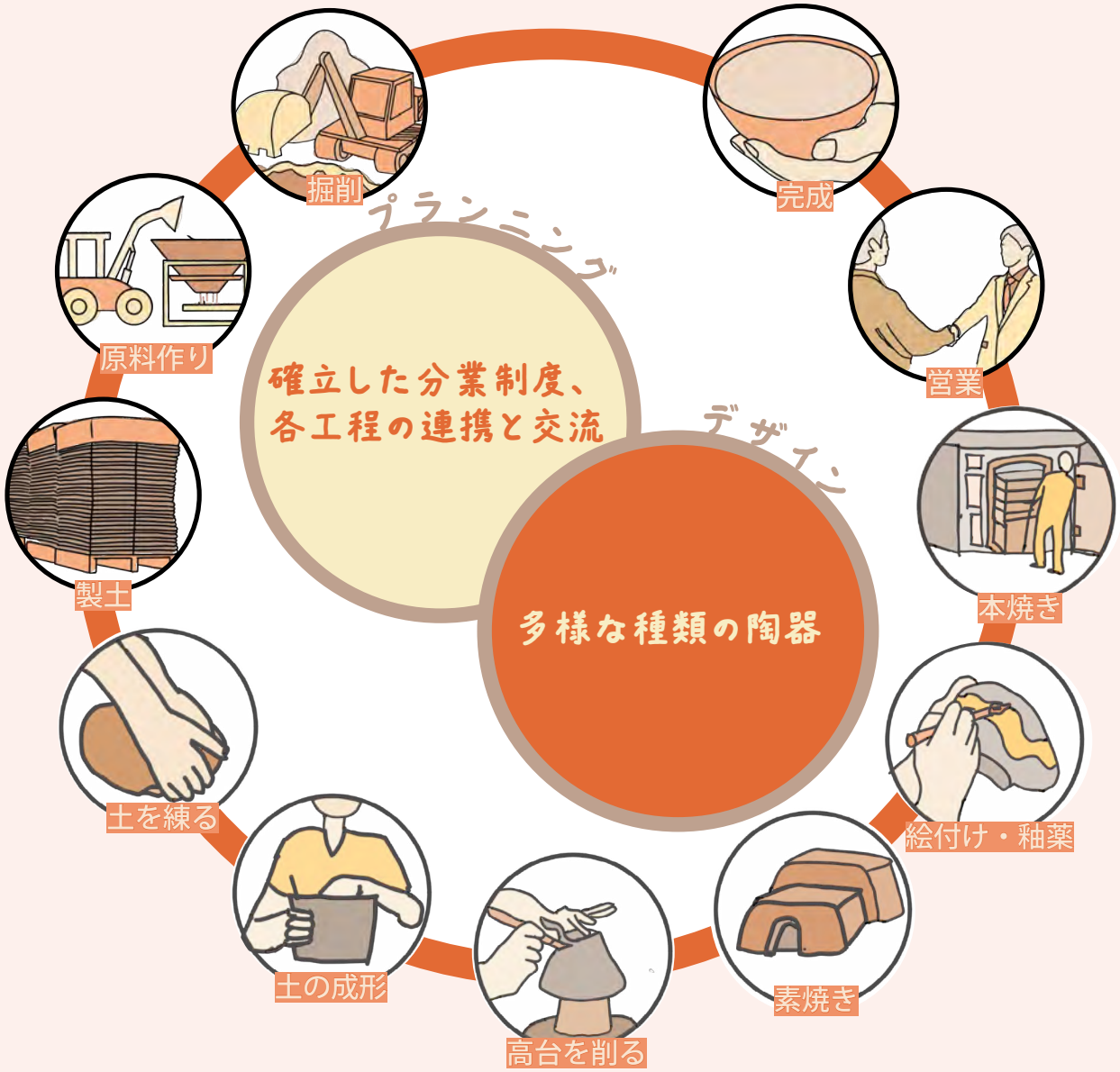
・陶器産業で技術や経験の共有により、地域内部、地域間の繋がりが強固
・薪炭林により、良好な自然環境が提供されている
・景観資源が豊富で活用できる
・政府が陶器産業の復興に積極的な姿勢
・多種多様な美濃焼はさらに発展できる
・土岐家と土岐市には長い歴史がある



美濃焼のアイデンティティ

陶器産業は細かく分業化され、サプライチェーンが長い。

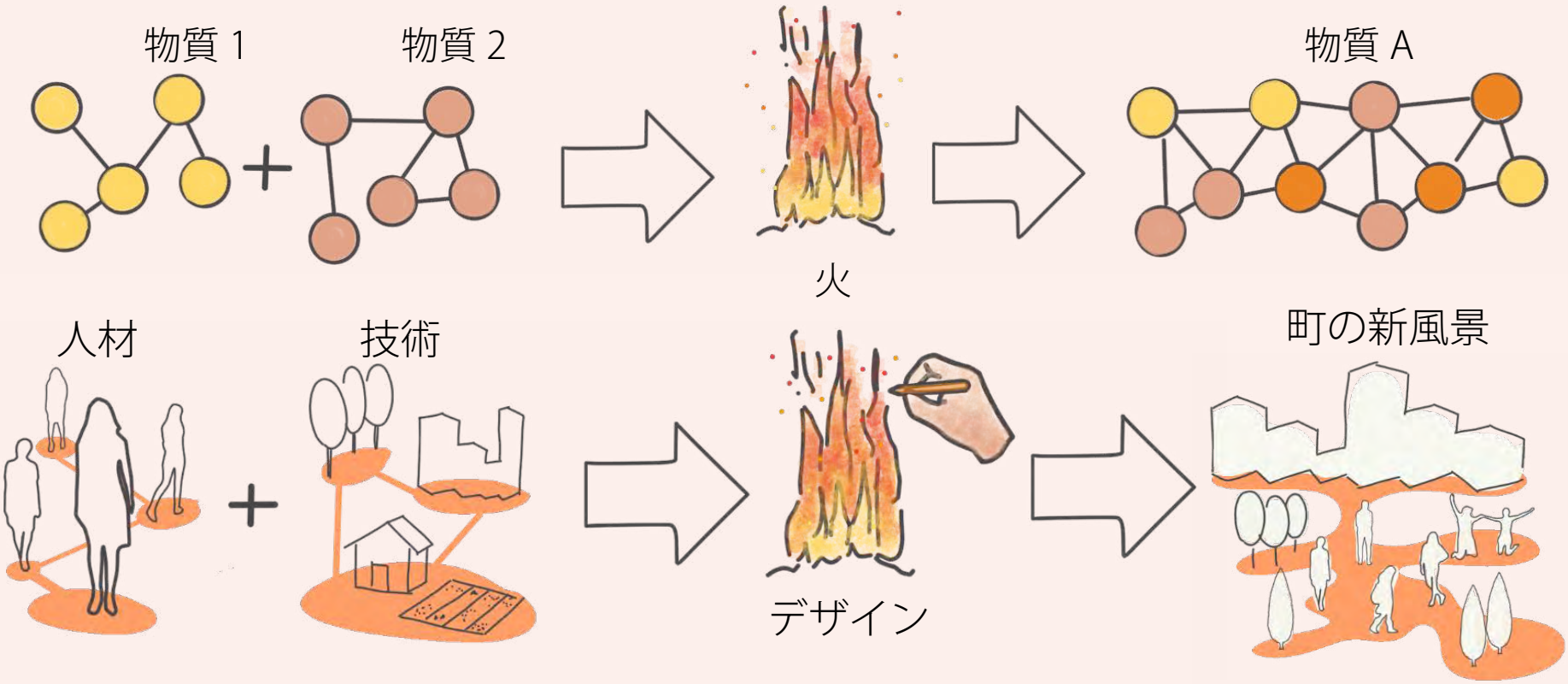
これはコスト削減と同時に人材の需要が高まり、地域内で働ける人が増える。



コンセプト 窯変と火

窯変(ようへん)とは本焼きの際に生じた、**釉薬**に含まれる鉱物や金属に**化学変化**で起こる、作品の**色の変化**のこと。

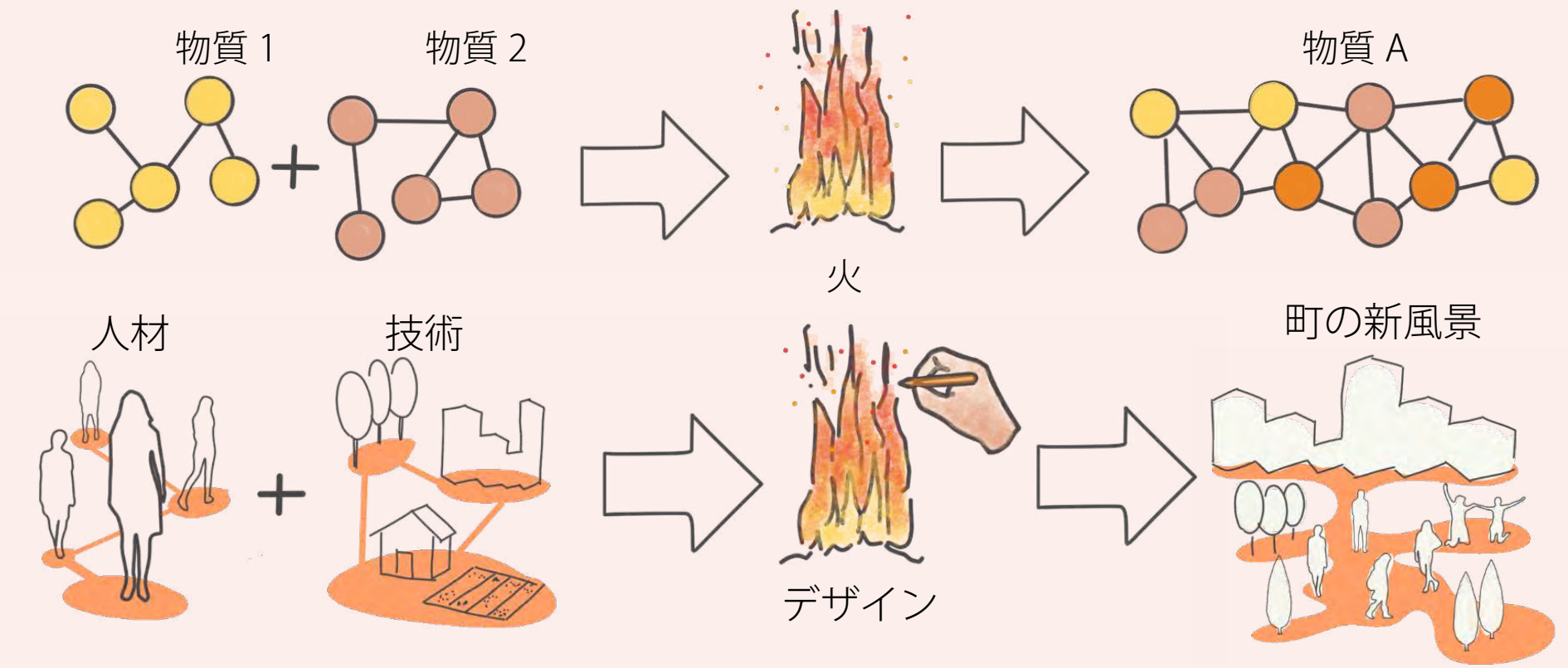
この釉薬の成分や色の変化、重なりが、作品の質感、模様を形成し、作品に深みを与える。



コンセプト 窯変と火

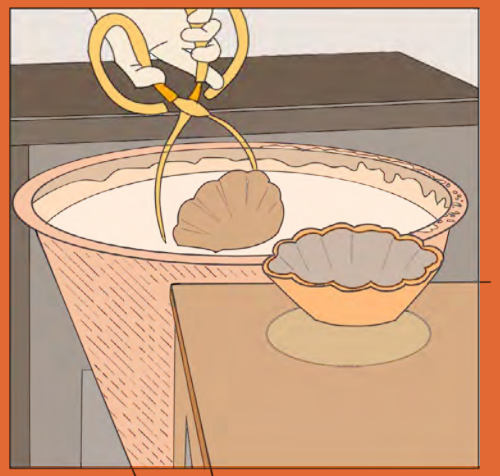
窯変（ようへん）とは本焼きの際に生じた、**釉薬**に含まれる鉱物や金属に**化学変化**で起こる、作品の**色の変化**のこと。

この釉薬の成分や色の変化、重なりが、作品の質感、模様を形成し、作品に深みを与える。



コンセプト展開

ステップ 1



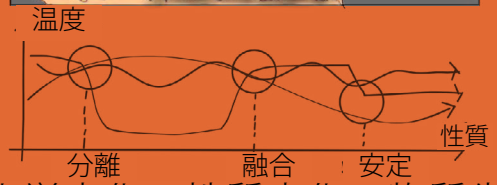
釉薬

長石

金属

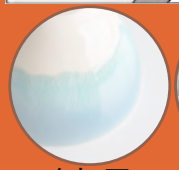
土

ステップ 2

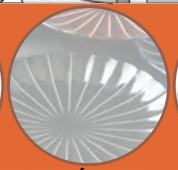


化学変化、性質変化、物質生成

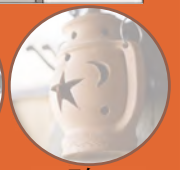
ステップ 3



結晶



色



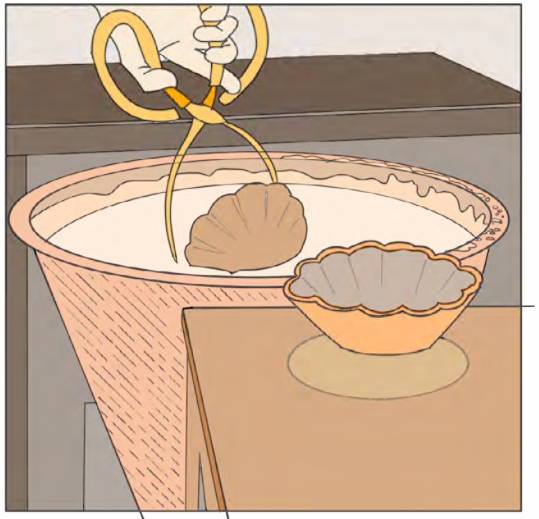
陶

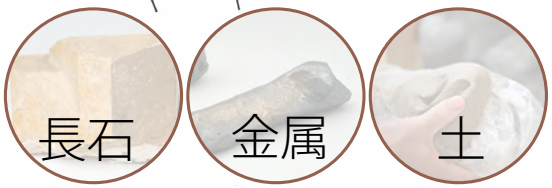
目線→空間→街区→まち

運営→デザイン→プランニング

ステップ 1

「釉薬のように混ぜる」

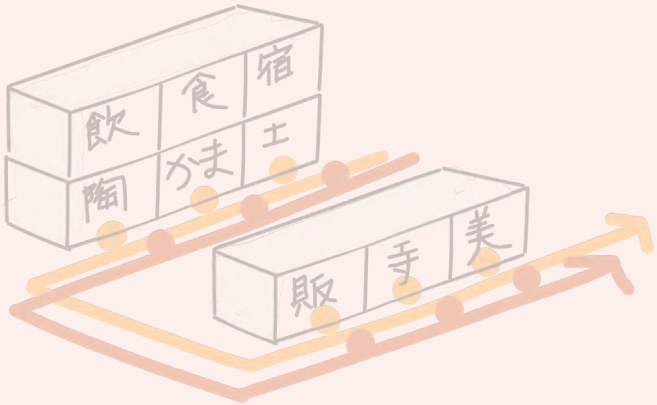




複合的な施設

現在の陶器相関施設を**他産業と掛け合わせ、新たな統合**する。生産と多様化を両立させる窯を作り出す。

交わる移動



円滑な公共交通・シェアードモビリティを計画し、土・陶器・派生商品の**生産過程**と**観光体験コース**を**交差**する。

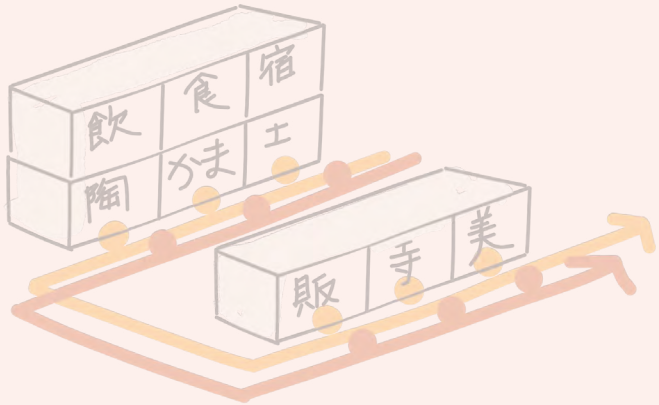
ステップ 1

「釉薬のように混ぜる」

複合的な施設

現在の陶器相関施設を**他産業と掛け合わせ、新たな統合**する。生産と多様化を両立させる窯を作り出す。

交わる移動



円滑な公共交通・シェアードモビリティを計画し、土・陶器・派生商品の**生産過程**と**観光体験コース**を**交差**する。

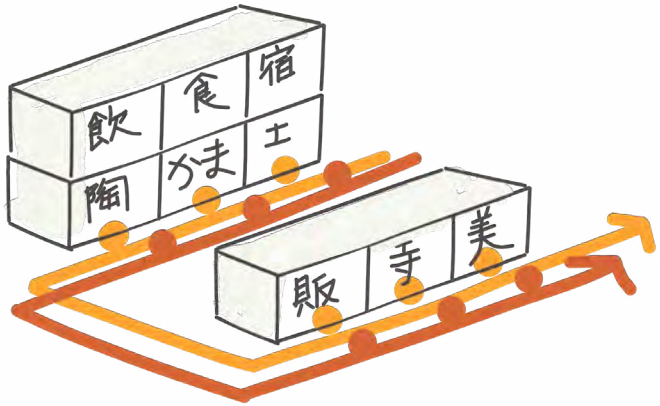
ステップ 1

「釉薬のように混ぜる」

複合的な施設

現在の陶器相関施設を**他産業と掛け合わせ、新たな統合**する。生産と多様化を両立させる窯を作り出す。

交わる移動



円滑な公共交通・シェアードモビリティを計画し、土・陶器・派生商品の**生産過程**と**観光体験コース**を**交差**する。

ステップ1

地域住民　市外の方

ステップ1

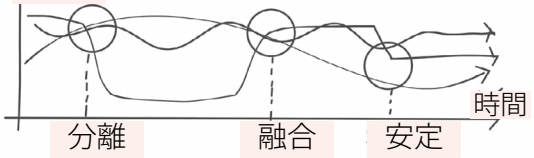
地域住民 市外の方

ステップ1

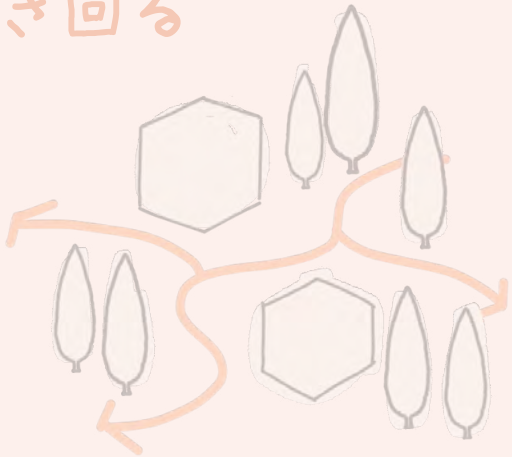
地域住民　市外の方

ステップ 2

「火を入れる」



自由に歩き回る



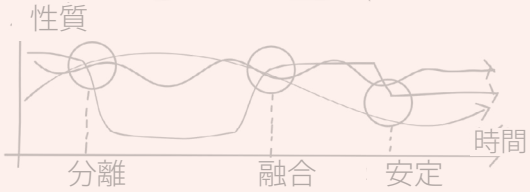
空気の入れ替えにより窯内の温度を保つように、土岐市の屋外空間の再整備、**歩行者**を意識した**回遊性の高い街路整備**を行う。

開放型敷地

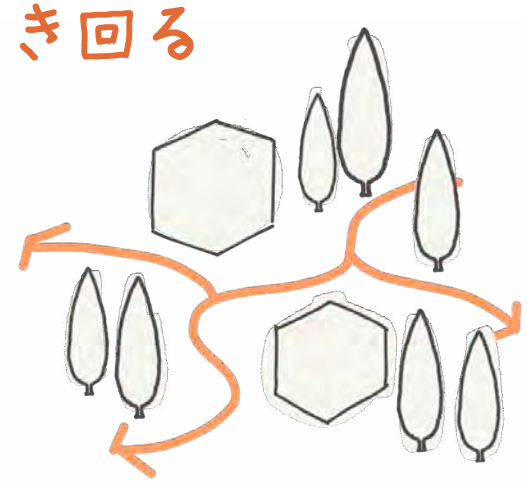
半公共空間（建築も含め）のグランドレベルに**開放感ある空間をつくり**、**交流を深める**きっかけを創造する。

ステップ 2

「火を入れる」



自由に歩き回る



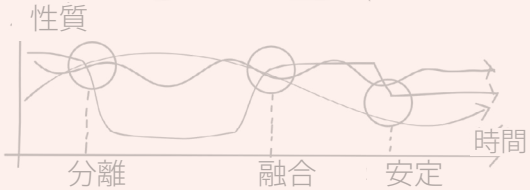
空気の入れ替えにより窯内の温度を保つように、土岐市の屋外空間の再整備、**歩行者**を意識した**回遊性の高い街路整備**を行う。

開放型敷地

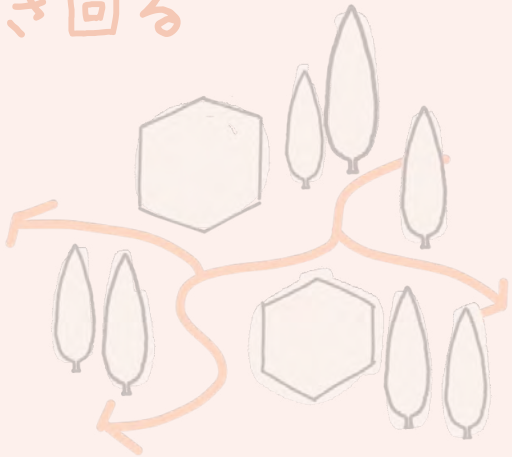
半公共空間（建築も含め）のグランドレベルに**開放感ある空間をつくり**、**交流を深める**きっかけを創造する。

ステップ 2

「火を入れる」

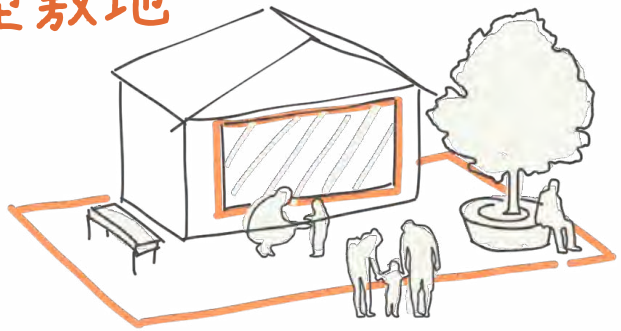


自由に歩き回る



空気の入れ替えにより窯内の温度を保つように、土岐市の屋外空間の再整備、**歩行者**を意識した**回遊性の高い街路整備**を行う。

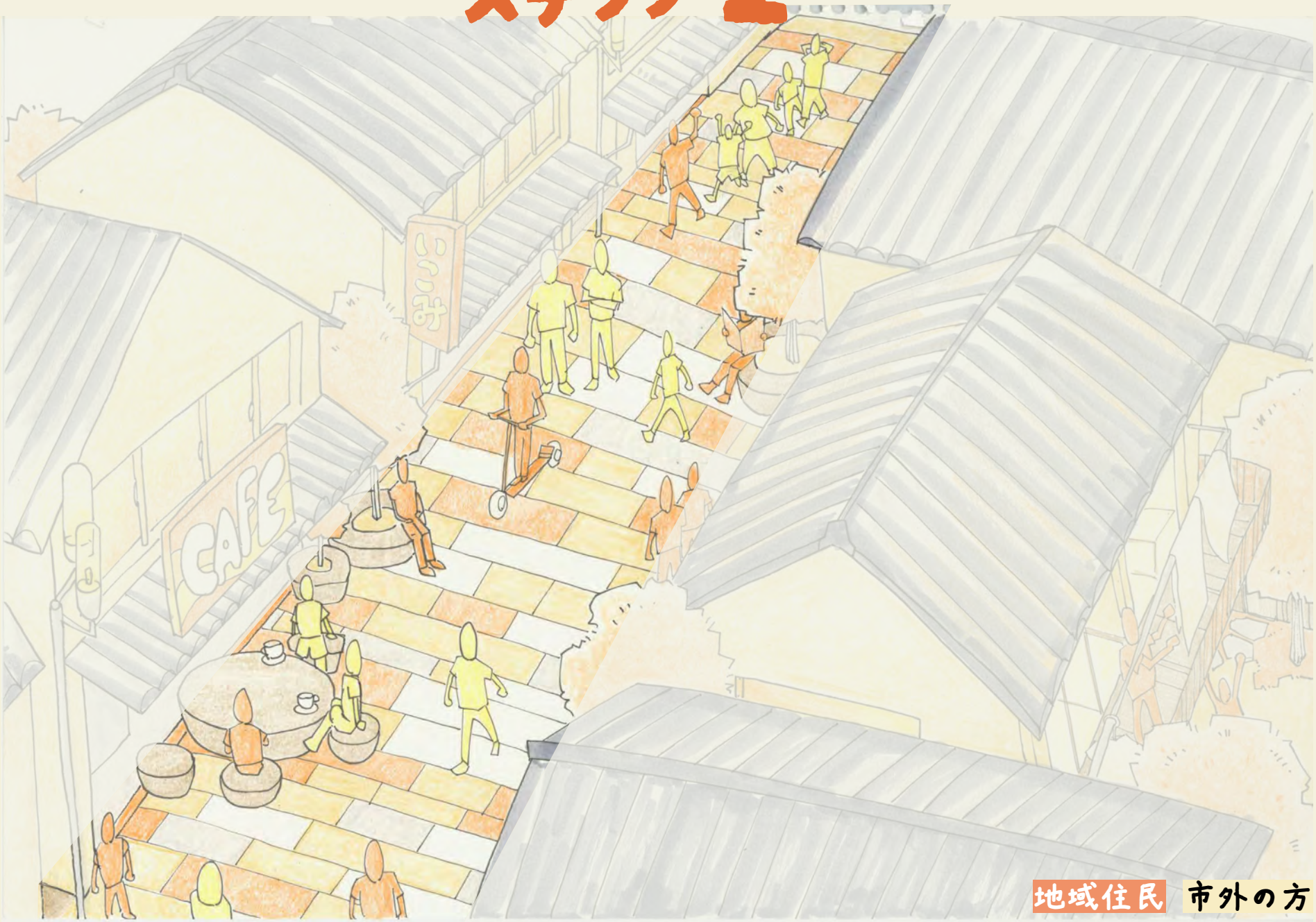
開放型敷地



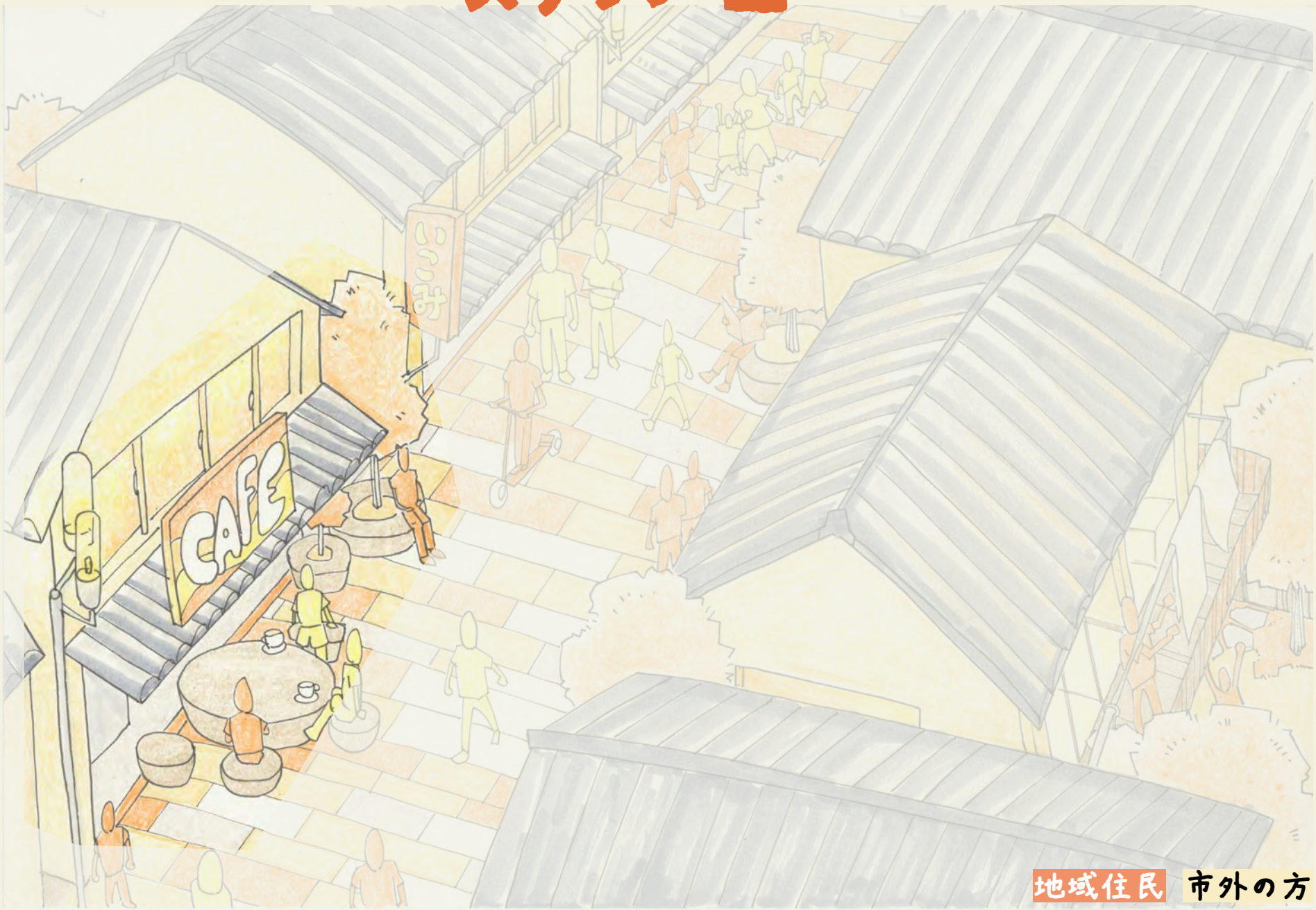
半公共空間（建築も含め）のグランドレベルに**開放感ある空間をつくり**、**交流を深める**きっかけを創造する。

ステップ2

ステップ2



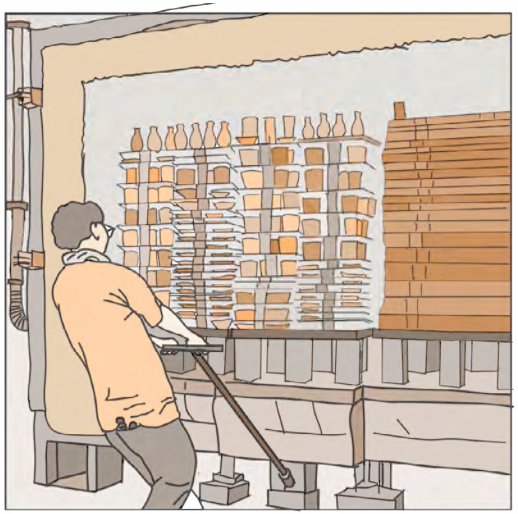
ステップ2



地域住民　市外の方

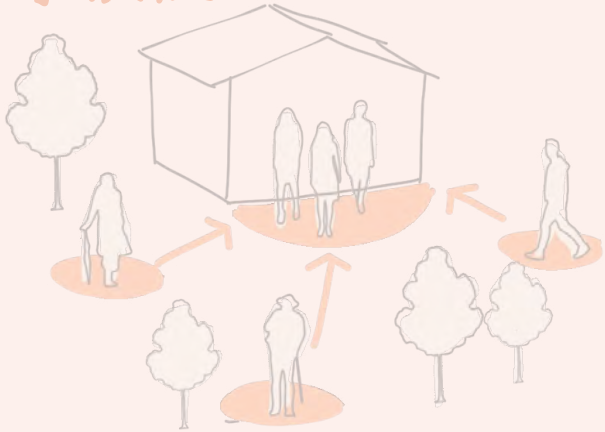
ステップ 3

「個性は多様性」



結晶　色　陶

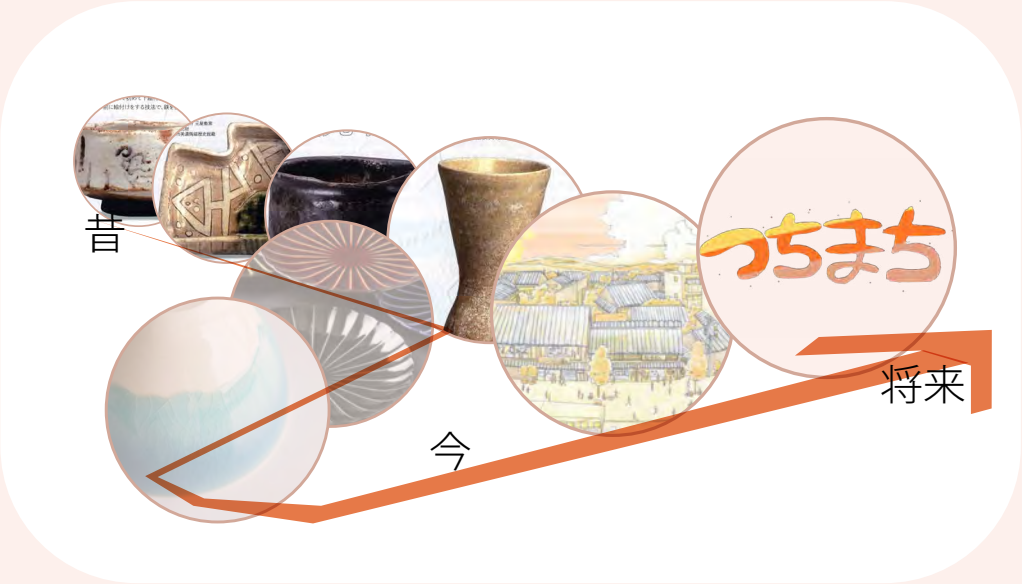
新しい化学反応

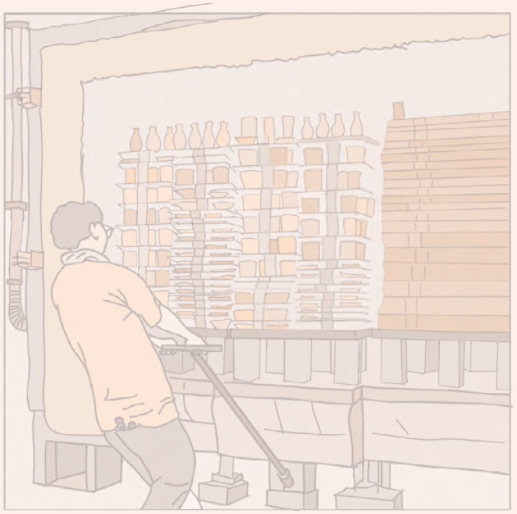


釉薬による化学反応で多種多様な陶器を生むように、外部からの**人材や企業を積極的に受け入れ**、土岐**独自の産業**を作り出す。

ステップ 3

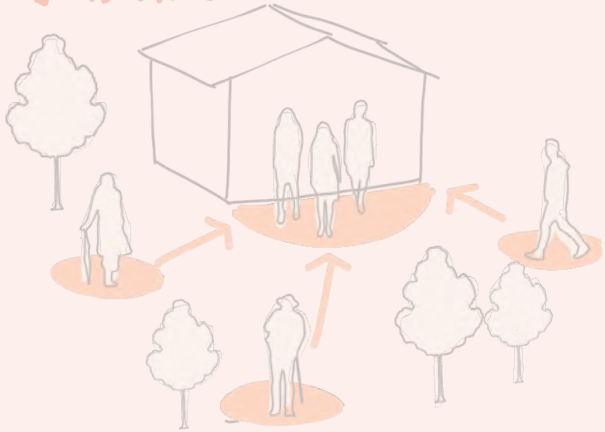
「個性は多様性」





結晶　色　陶

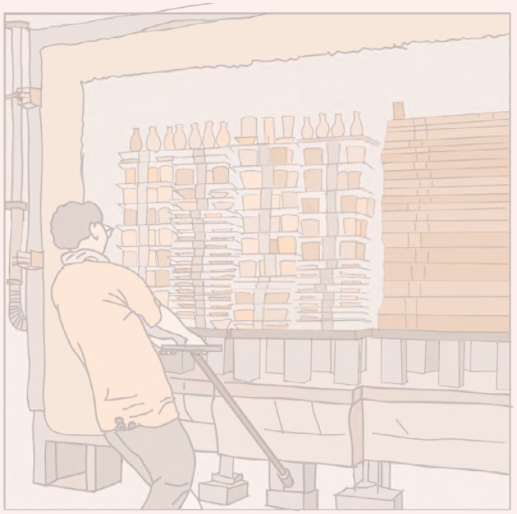
新しい化学反応



釉薬による化学反応で多種多様な陶器を生むように、外部からの**人材や企業を積極的に受け入れ**、土岐**独自の産業**を作り出す。

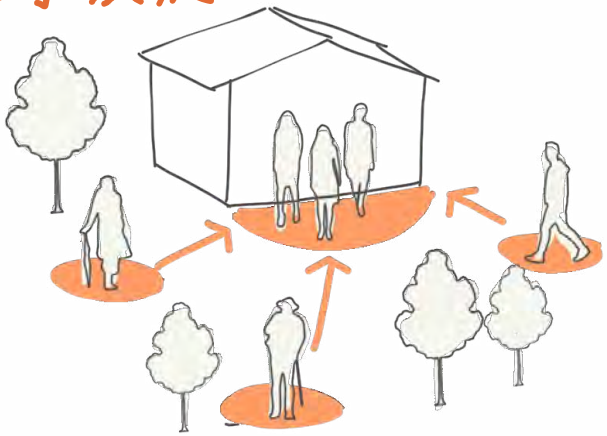
ステップ 3

「個性は多様性」



結晶　色　陶

新しい化学反応

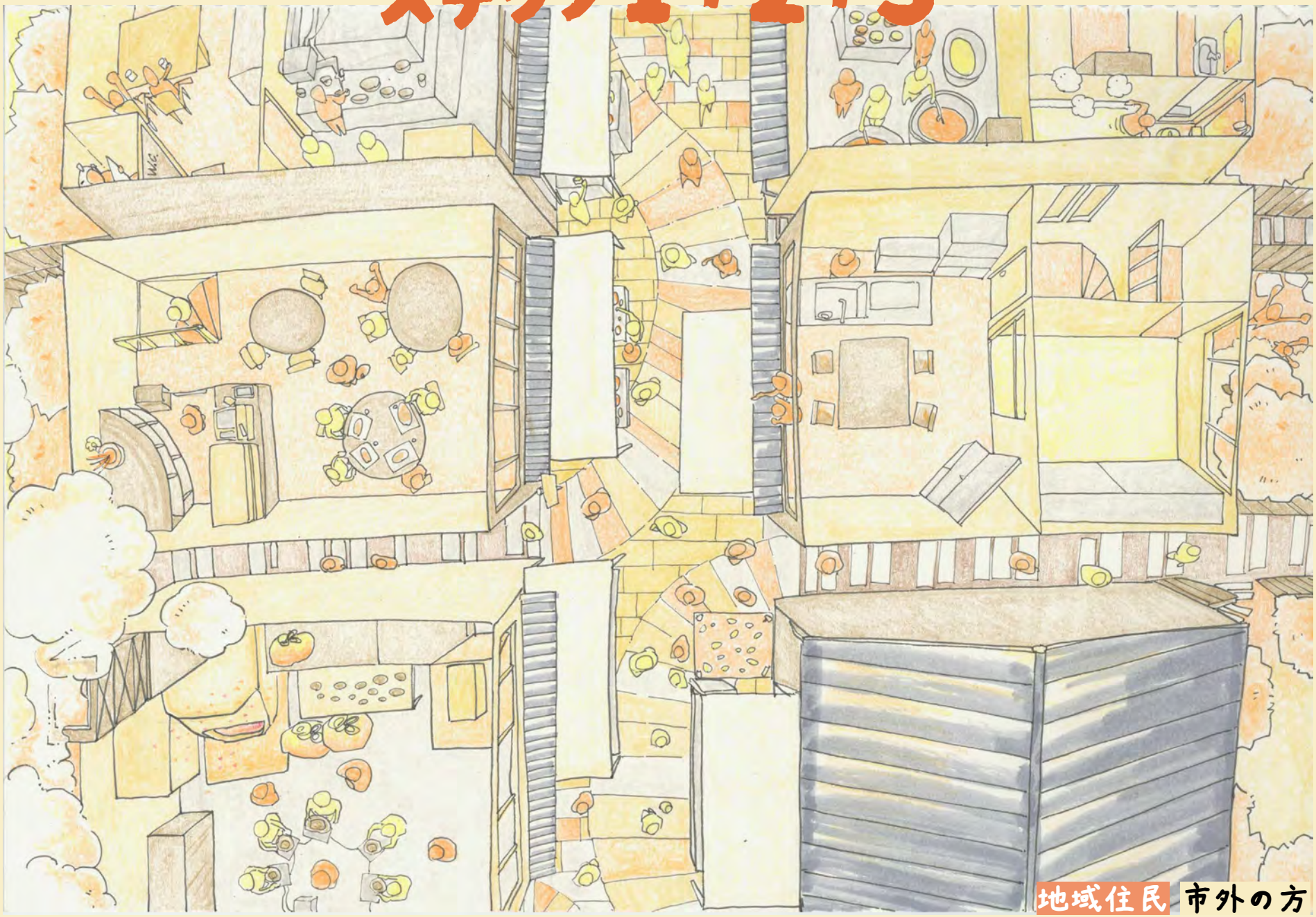


釉薬による化学反応で多種多様な陶器を生むように、外部からの**人材や企業を積極的に受け入れ**、土岐**独自の産業**を作り出す。

ステップ3

地域住民　市外の方

ステップ1+2+3



つちまちプランニング

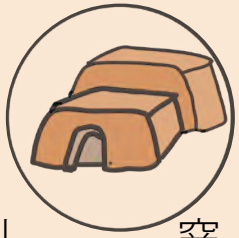
定林寺窯元群
あづちももやま街道
織部の里
To 瑞浪市
To 美濃加茂市
肥田工業区
久尻神社・弦武館
美濃焼・器の街
断面図
高山城
薪炭セラピー林
肥田町
市民センター
リサイクルセンター
生活中心・学園都市
To 多治見市
つちまちマスタープラン
90 45 0 90 180 270 360
メートル
N

5 年後：陶器づくり

埋もれていた陶器産業の価値を掘り起こし、陶器の伝統を守り、強化し、守りながら、未来を見据えていきたい。

研究

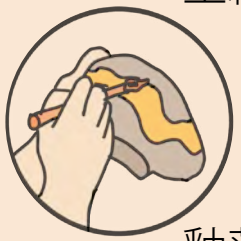
掘削


窯

土練

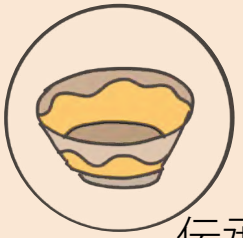
製土

精製


釉薬

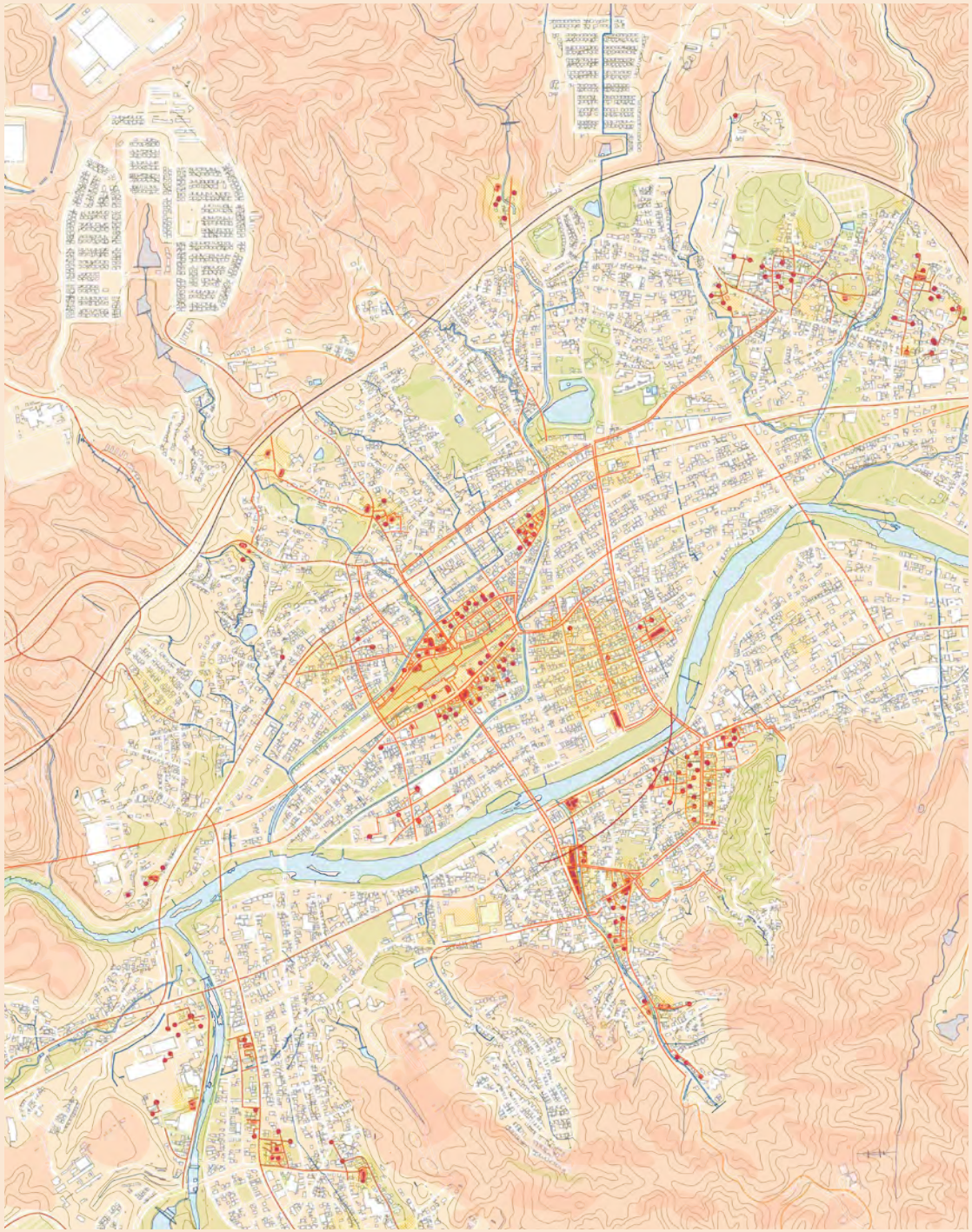
造形

焼成


伝承

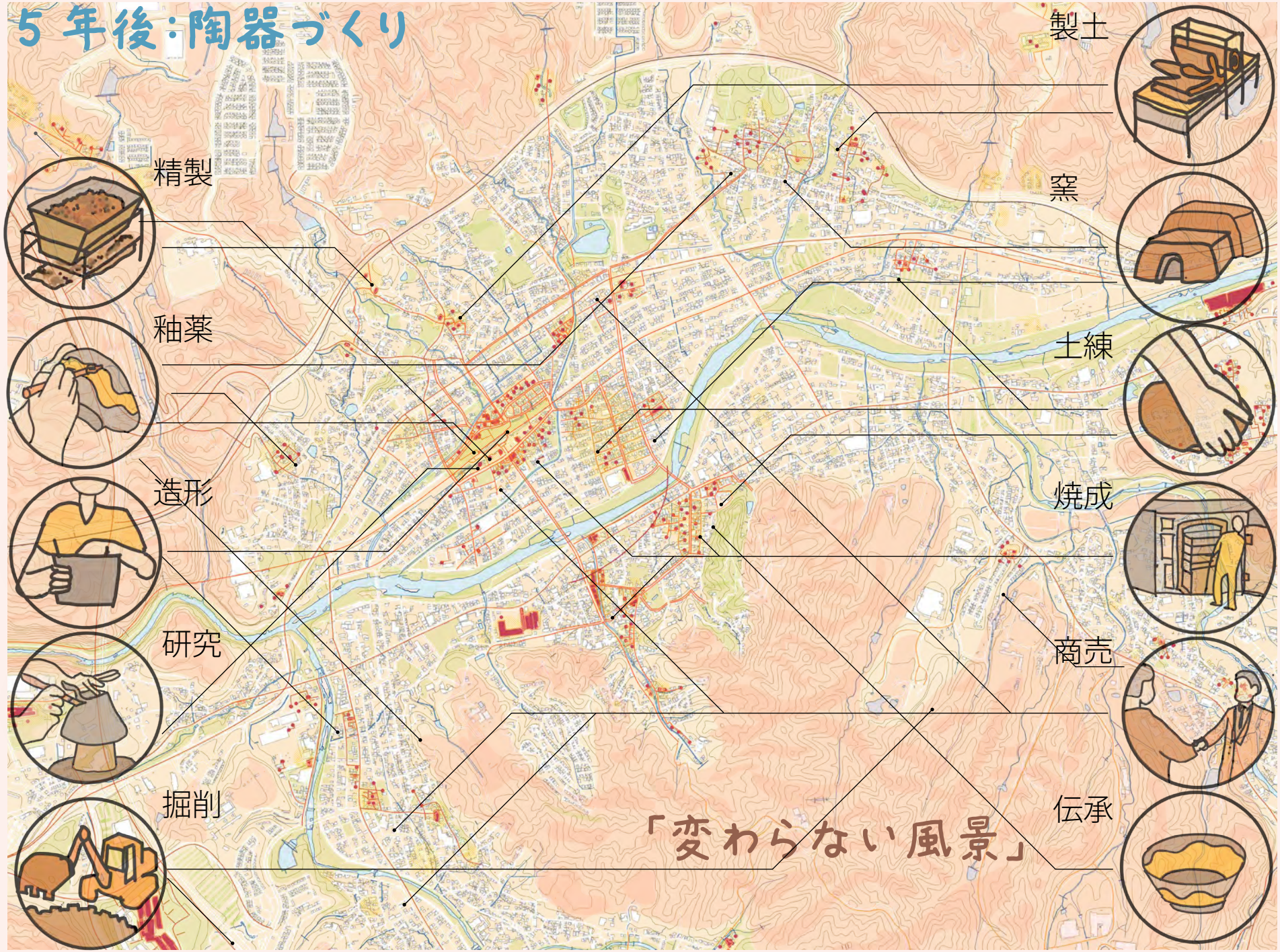
商売

掘削 窯
制土 研究
釉薬 伝承
造形 商売



5年後：陶器づくり

5年後：陶器づくり



10 年後：産業づくり

陶器産業に外部の人材を受け入れ、産業を参入し、新たな時代に向かう産業を構築する。

観光

畜産

交通

休暇

園芸

歴史

宿泊

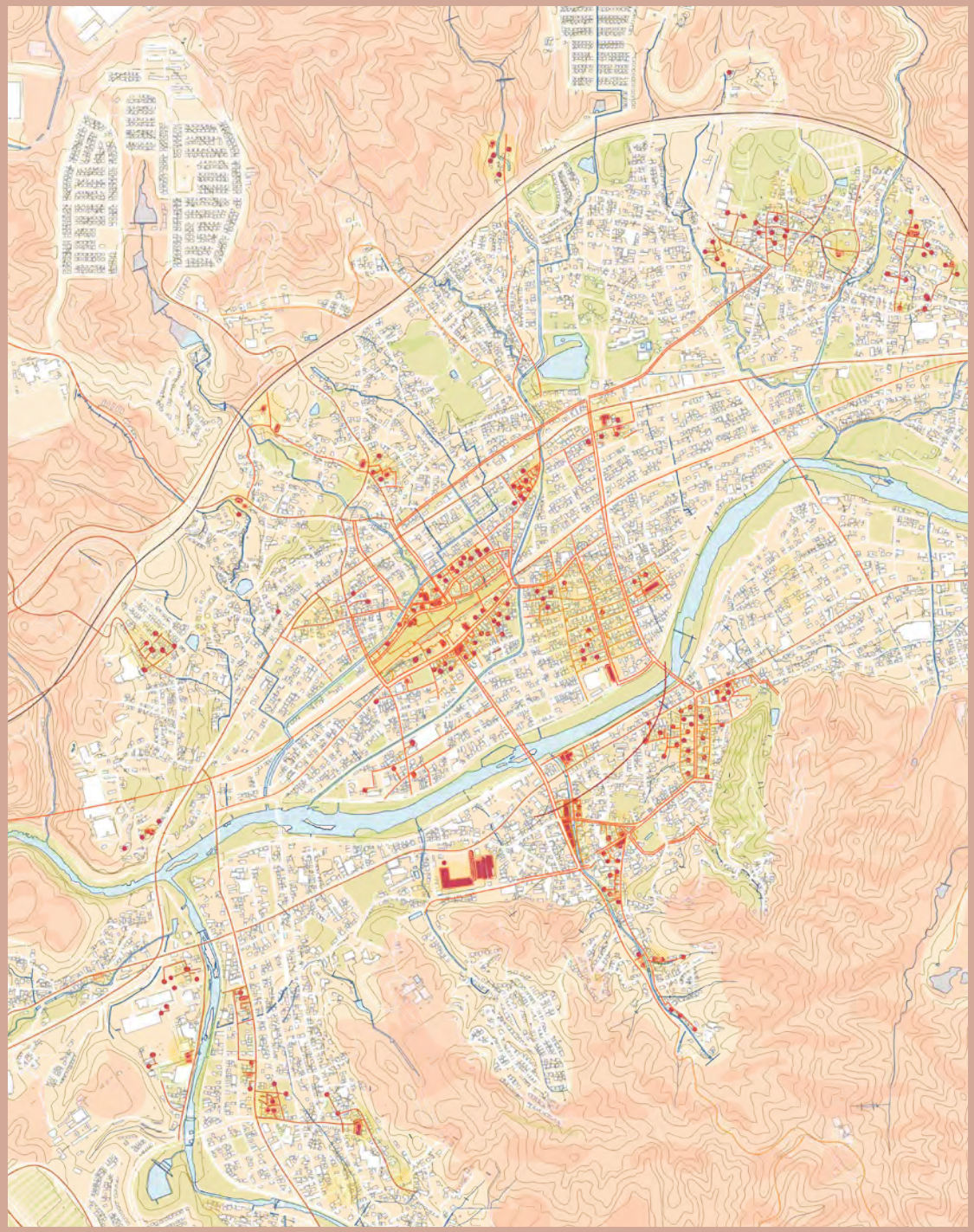
物流

飲食

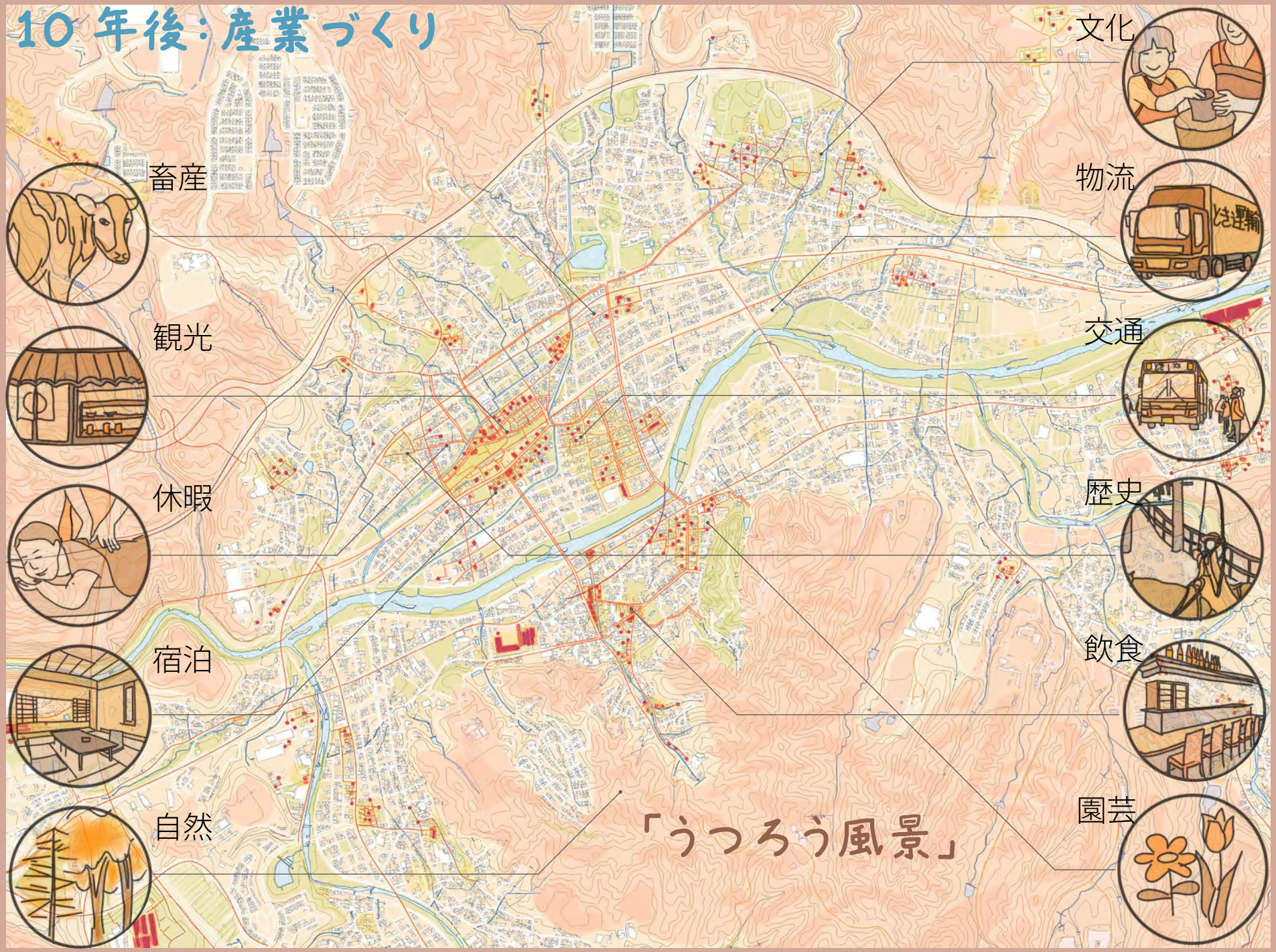
自然

文化

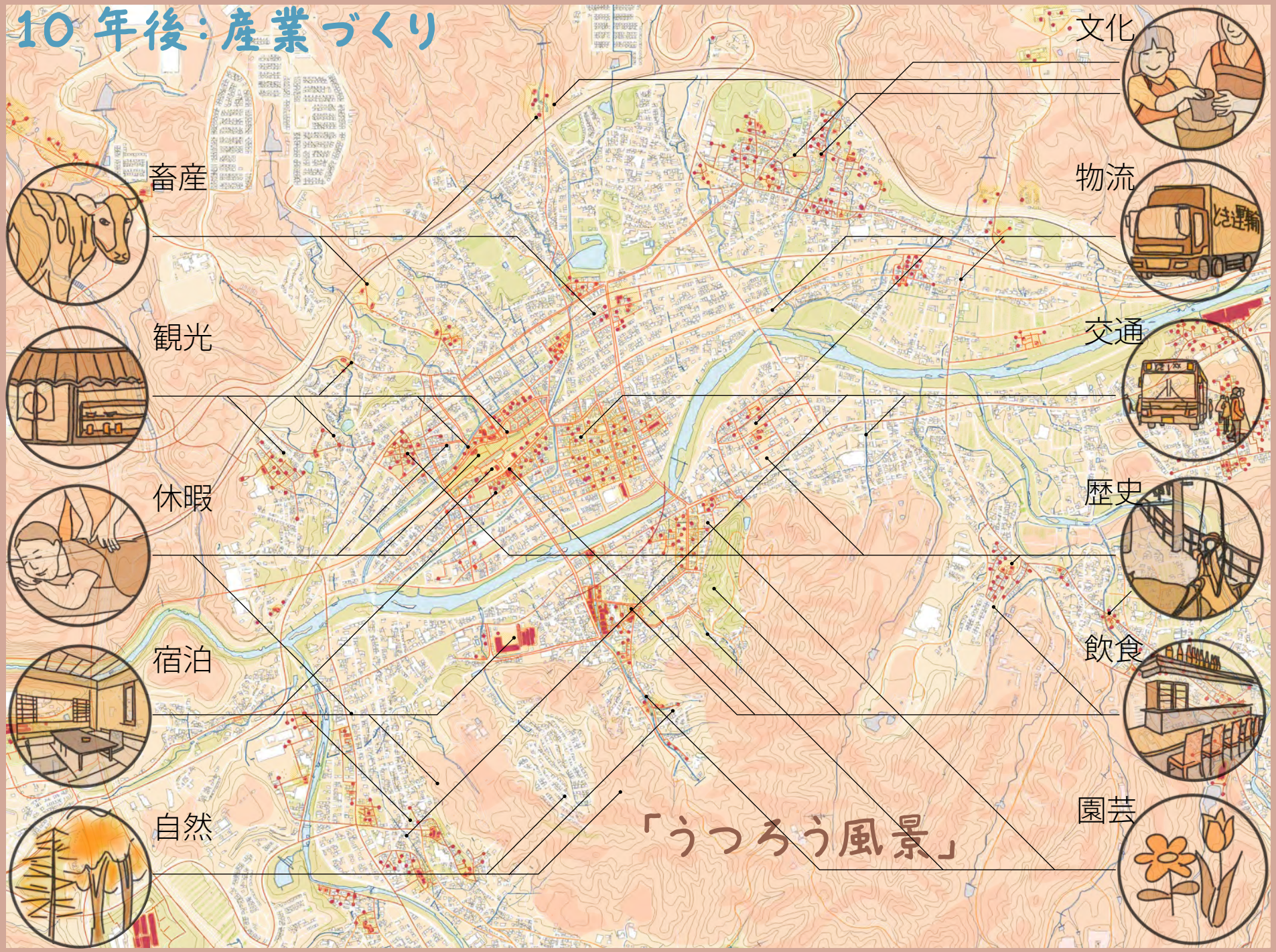
自然 商業
畜産 観光
園芸 文化
物流 歴史
飲食



10年後：産業づくり

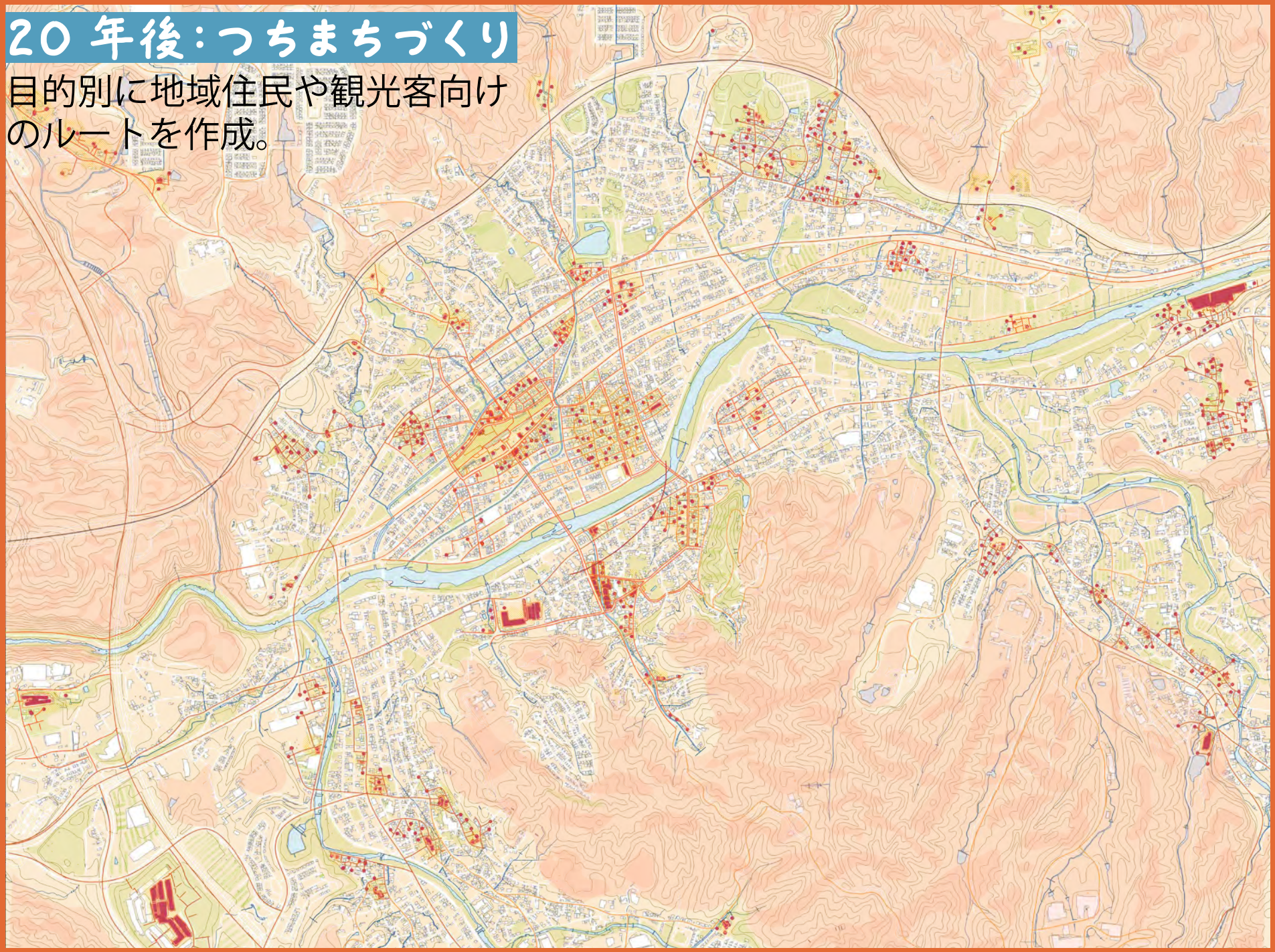


10年後：産業づくり



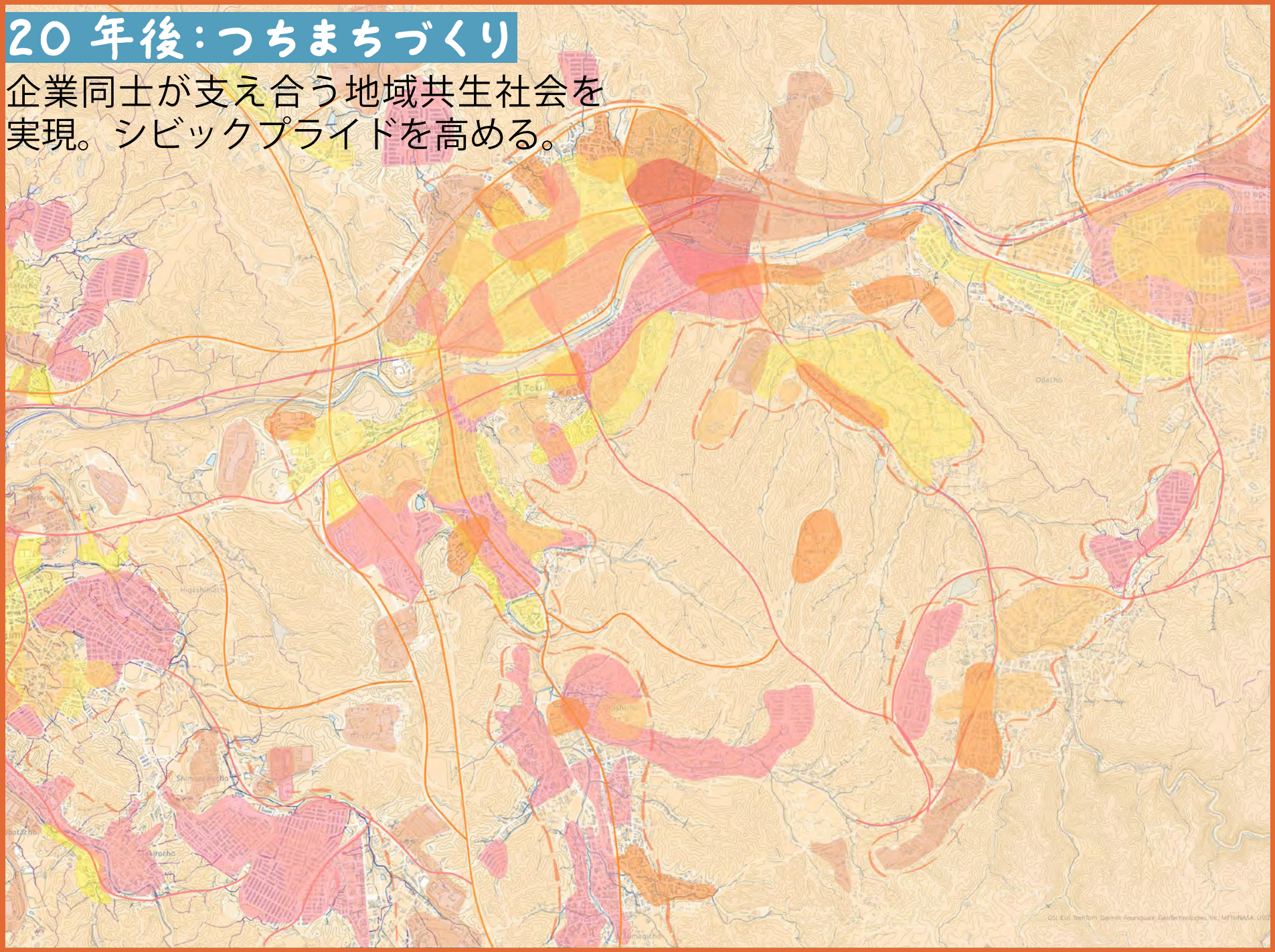
20 年後：つちまちづくり

目的別に地域住民や観光客向けのルートを作成。



20 年後：つちまちづくり

企業同士が支え合う地域共生社会を
実現。シビックプライドを高める。



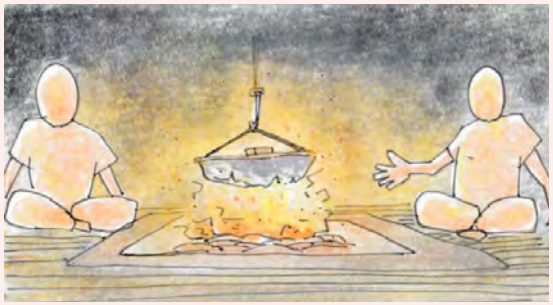
うちまち

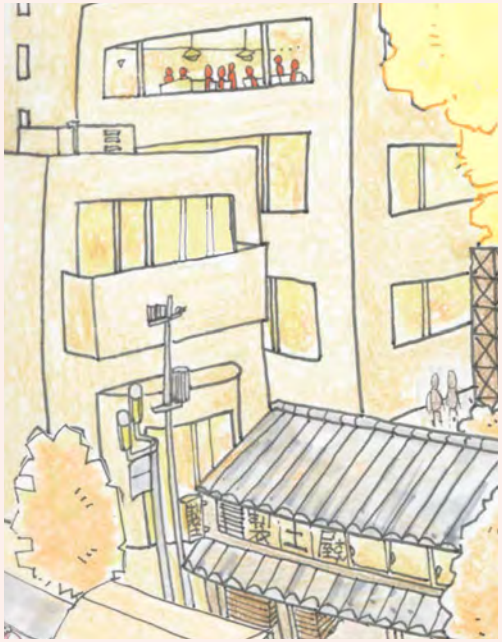
彩る土岐、巡る陶器

ステップ 1

複合的な施設
窯囲炉裏

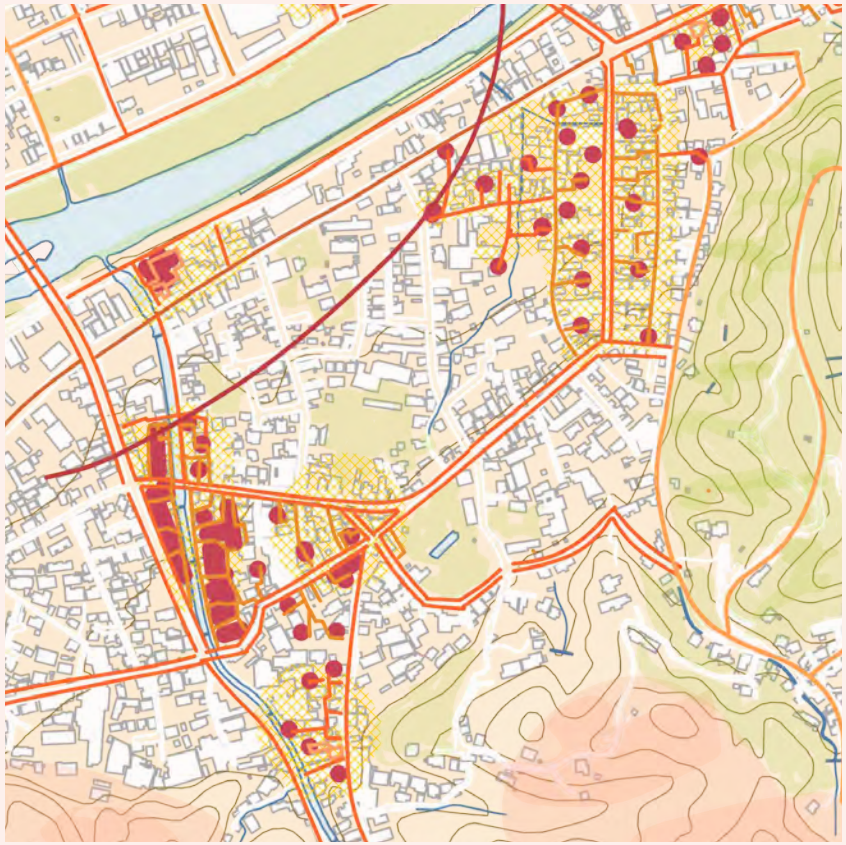
暮らしと製土業を混ぜる





製土パン屋

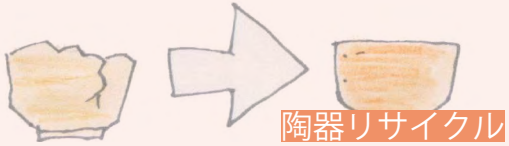
窯と商業を混ぜる



ステップ 1

交わる移動

薪炭林セラピー
陶器リサイクル



交わる移動

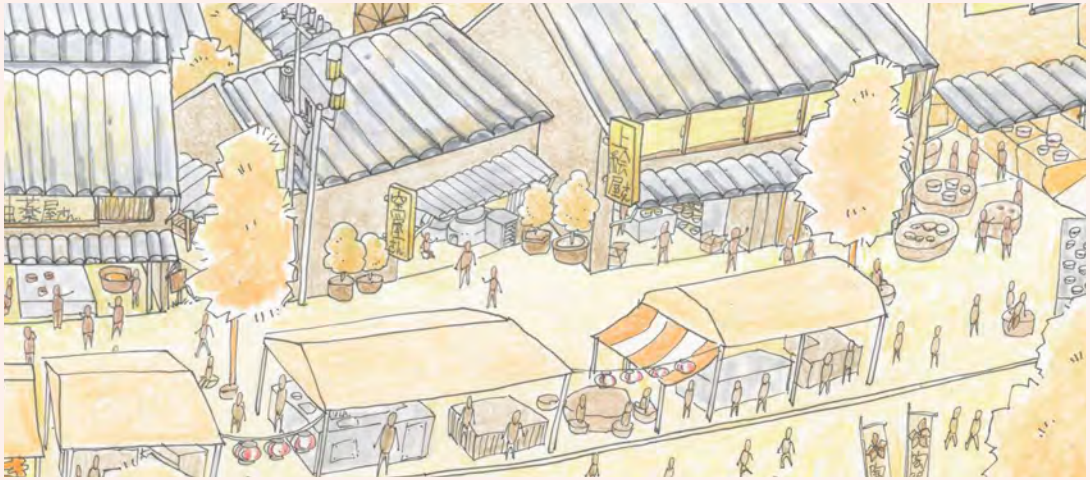
ステップ 2 自由に歩き回る

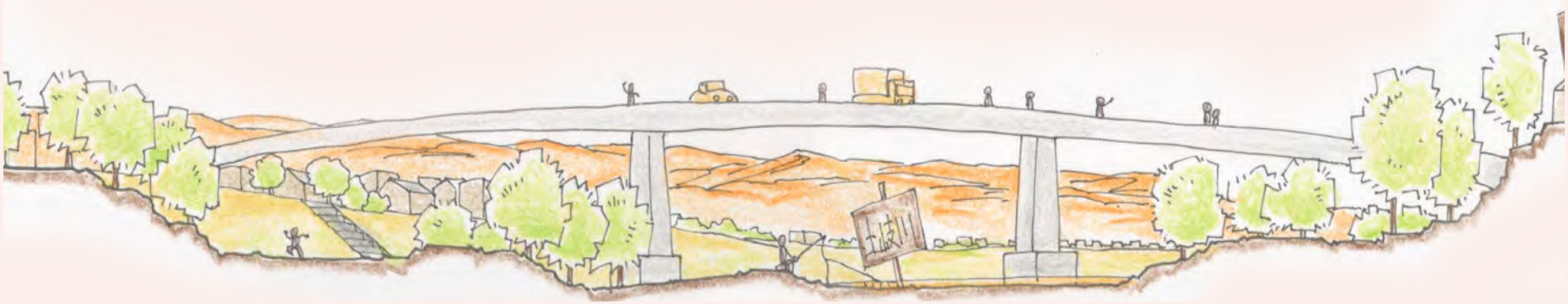
つち小路

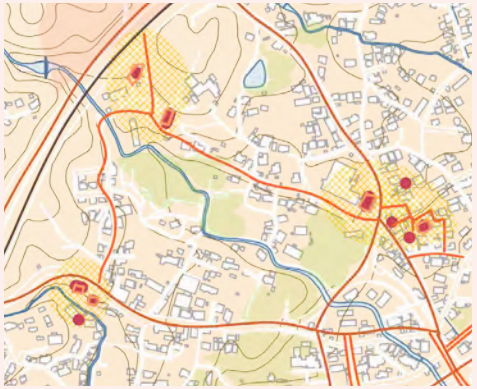
アート文化体験

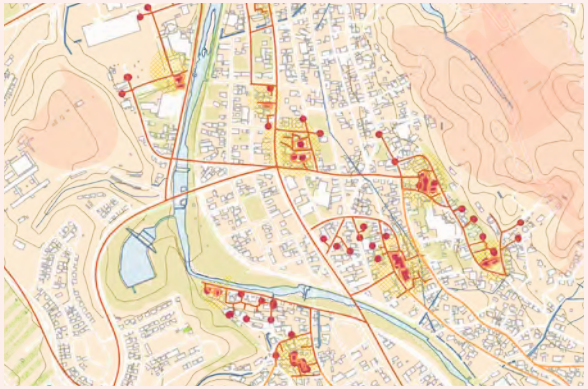
開放型敷地

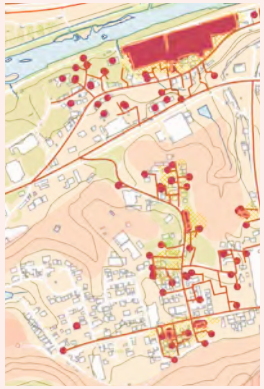
ステップ 3 新しい化学反応







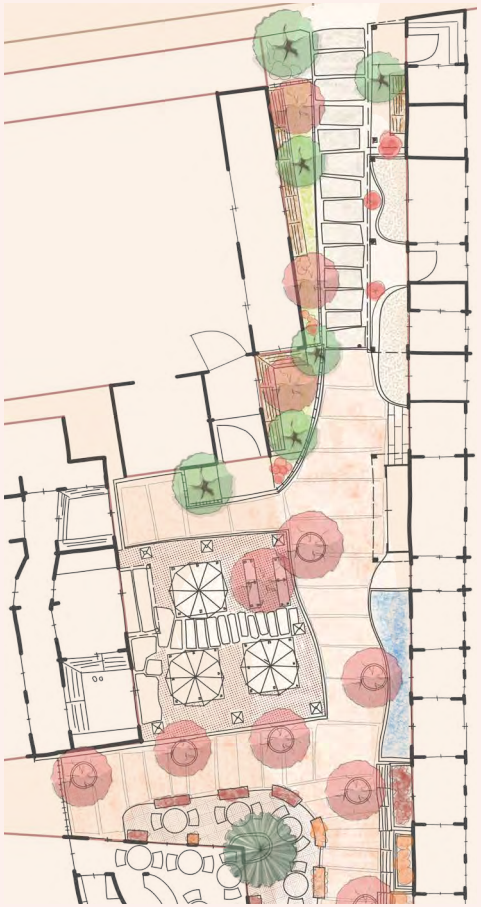




ステップ 3

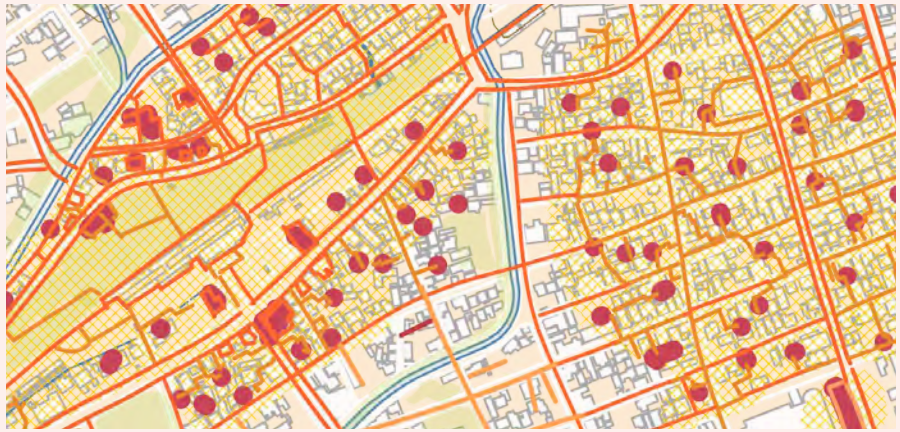
つちみち

観光滞在型路地



つちモビリティ

開放型敷地



自由に歩き回る

つちスタジオ

開放型敷地

生産・体験・芸術的な総合体験施